



多様な価値観を尊重し合い協働することで、イノベーションや価値を創出し続ける。

SUBARUグループは、サステナビリティ重点6領域の一領域として  
「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン（DE&I）」を掲げて推進しています。



### LGBT相談窓口



### 社員への啓発活動

SUBARUグループは人権方針において性別・性自認および表現・性的指向に関する差別を禁止しています。全従業員がLGBTについて正しく理解するために、定期的なセミナーの実施や社内報での情報発信を行ってきました。当事者の置かれた状況の理解だけでなく、“Ally”的輪を広げるための取り組みを年間で実施しています。



### 同性パートナーも配偶者と等しく

2022年には同性パートナーにも福利厚生を適用する制度改定を行いました。配偶者に事実婚やパートナーも含んだことで、社宅・支援手当・休暇などの利用が可能となっています。

### 働きやすい職場づくり

風土面では2021年より外部相談窓口を設置、全従業員へカードを配布し周知してきました。社内呼称や健康保険証の変更、更衣室の配慮など、相談者に寄り添って対応しています。また当事の方と毎月の意見交換も実施しています。



### ALLYを増やす取り組み

PRIDE指標において、昨年に続きゴールド認定を取得しました。有志でプライドイベントや社外イベントに参加し、アライ活動としてイベントの企画やインターネットで情報発信を行っています。